

新年度が始まりました

校長 武井 正明

みなさん、どんな春休みでしたか。充実していましたか。のんびりできましたか。今日から新たに令和8年度が始まりました。事故や、大きな怪我や病気なく今日を迎えられたことに感謝します。

明日はいよいよ196名の新入生を迎えることとなります。吉田の桜も今が見頃、今年は素晴らしいタイミングで入学式ができそうです。これも本当にありがたいことです。

しかし平和な私たちの周辺から一転、世界に目を向けてみると、今、中東では大変なことが連日起こっています。なかでも、全く罪のない数多くの子どもたちが、突然の爆撃で命を失っている現実を思うと、胸が痛みます。

かつて、戦争の惨禍を経験した我が国も、今後国際的な立場から、厳しい判断を迫られる場面が、きっと数多く出てくることでしょう。

こういう社会情勢には、中学生の君たちにも、ぜひ関心をもっていただきたいです。

さて、私から皆さんに、これからの学校生活で、伝えたいこととお話しします。

それは「新しい自分」を探してほしい、ということです。

それぞれが進級して、新たな学年になりました。

これまで順調に中学校生活を過ごしてきた人は、さらにこのまま自分の可能性を伸ばして行ってほしいです。

なかには、あまり思うような中学校生活を送れてこなかった人もいるでしょう。

なかなか思うようにいかないのが人生です。私も高校受験を始め、失敗や挫折はいっぱい経験してきました。そして今感じていることは、人生繰り返すはできませんが、やり直しはできる、ということです。

うまくいなくても、その都度、軌道修正していけばいいのです。そのときに挑戦してみよう、とかやってみたいなということがあったら、それはやってみてほしいのです。

やった後悔よりもやれなかった、あるいはやらなかった後悔の方が大きいです。どんどん自分の中の可能性を広げて「新しい自分」を見つけ出してほしいです。

一気にギアを上げる必要はありません。少しずつ学校生活を軌道に乗せていきましょう。

まずは、入学してくる新一年生とお家の方にとって、明日という日が、一生の思い出に残る、素晴らしい記念日になるように、みんなで温かく迎えてあげましょう。